

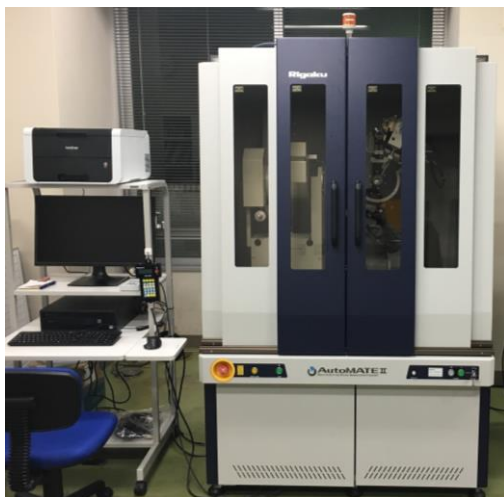
導入年度	H28年	設備名	微小部X線応力測定装置			
メーカー	(株)リガク	型式	Auto MATE II	設置室	材料物性試験室	

平成 28 年度地方創生推進交付金

《 概 要 》

X線を試料に照射し、反射(回折)したX線の位置を計測することで、金属、セラミックス、めっきなどの残留応力を非破壊で測定できます。また、材料の結晶構造を評価できるため、熱処理した鋼の残留オーステナイト量やステンレス鋼のマルテンサイト変態量の定量測定も可能です。

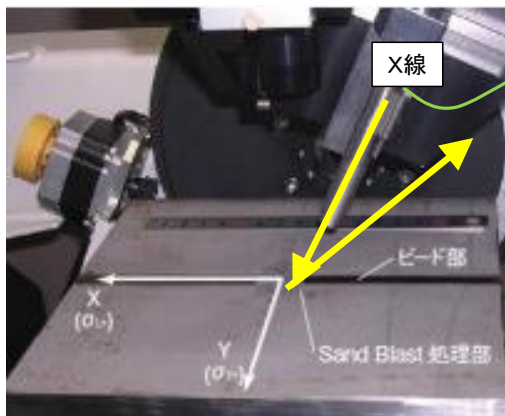
《 装置外観 》



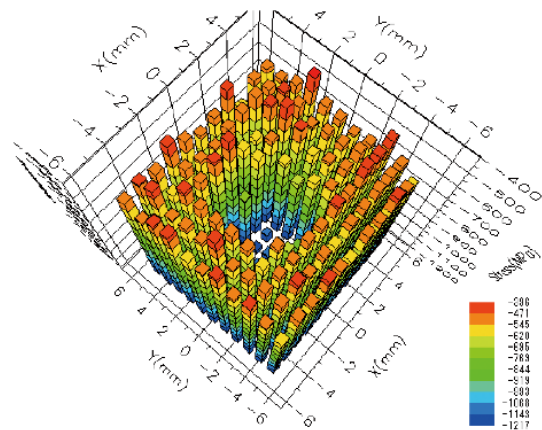
《 仕 様 》

- ・ X線源                      Cr, Fe, Co, Cu
- ・ X線照射径                0.15mm, 0.5mm, 1mm, 2mm, 4mm
- ・ 最大試料サイズ        径    最大 300mm  
   高さ 最大 500mm  
   重量 20kg
- ・ 電圧、電流                最大 40kV, 40mA
- ・ 検出器                      半導体検出器  
   (最小分解能角度 0.02 度)
- ・ 解析ソフト                残留応力  
   残留オーステナイト  
   \* 自動マッピング機能付き

《 用 途 例 》



・溶接部の残留応力測定



・残留応力のマッピング測定